

「使用準備完了ランプ」の状態を毎日確認する

緑色のランプが点滅していれば使用可能な状態です。ランプが消灯している場合は、注意が必要です。また、HS1+からピープ音が聞こえiボタンが点滅している場合は、iボタンを押して音声メッセージの指示に従ってください。それでも問題が解決しない場合は、AEDコールセンターへご連絡下さい。

こちらが点滅することを
毎日確認して下さい。
(2~3秒間隔で点滅します)



「スタンバイモード(正常時)」

AEDは救命処置のための医療機器です。AEDを設置したら、いつでも使用できるように、AEDのインジケータや消耗品の有効期限などを日頃から点検することが重要です。

* バッテリー装着セルフテスト (HS1+を使用した後や、指示があった場合に実行してください)

バッテリーをHS1+から外し、パッドカートリッジが装着されていることを確認してから、バッテリーを再装着します。自動的にセルフテストが始まります。音声メッセージに従って、セルフテストを完了して下さい。セルフテストが完了するとHS1+はスタンバイ状態になります。



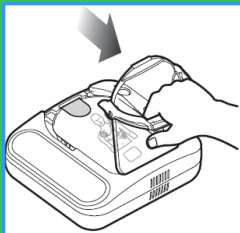
「セルフテストです。緊急の場合は緑の電源ボタンを押して下さい。」



「オレンジのボタンが点滅したらボタンを押して下さい。テストは完了しました。テスト中です…」

「使用できます。緊急の場合は緑の電源ボタンを押して下さい。」

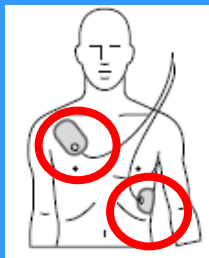
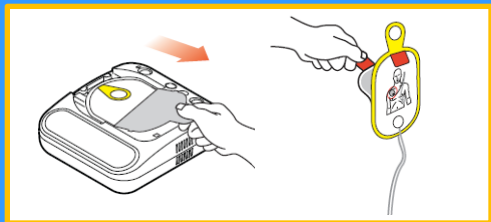
1 緑のハンドルを引くと電源が入ります。



※未就学児の場合は
小児用パッドを使用
します。(オプション)

「まず上半身の衣服を全て脱がせて下さい、脱がせにくければ破いて下さい。」

2 電極パッドを体に貼ります。



2つのパッドを貼ると自動的に心電図の解析を開始します。

「身体に触れないで下さい、解析中です。」

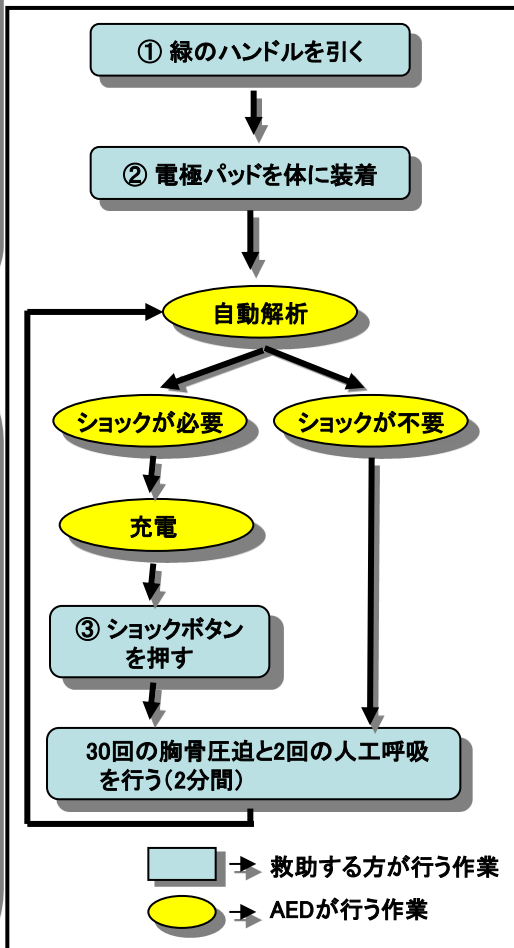
ショックが必要な場合

「ショックが必要です。
身体から離れて下さい。」

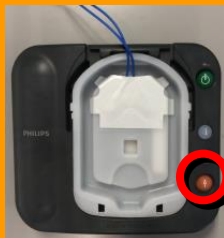
ショックが不要な場合

「ショックは不要です。」
「119番に電話して、救急車を呼んだことを確認して下さい。」
「身体に触れても大丈夫です。」
「心肺蘇生を開始して下さい。」

・全体の流れ

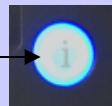


3 ショックボタンを押します。



電気ショック

「点滅しているオレンジのボタンを押して下さい。」
「ショックが完了しました。」
「119番に電話して、救急車を呼んだことを確認して下さい。」
「身体に触れても大丈夫です。」
「直ちに心肺蘇生を開始して下さい。」
「心肺蘇生法の手順が知りたければ点滅する青いボタンを押します。」



胸骨圧迫30回、人工呼吸2回を交互に2分間行います。

※人工呼吸ができない場合は、胸骨圧迫だけが続けます



*** 救急車が到着するまでAEDの電源は入れたまま！
電極パッドは貼ったままにして下さい！！**

